

TA202セミナーのお知らせ

「新しいTAの潮流」

今年度の「TA202セミナー」は、Relational TA（関係性を重視したTA）など、「新しいTAの潮流」を取り上げます。昨年に引き続き、各回、1日たっぷり学ぶことのできるように、エクササイズやワークを通して体験するコースとして企画しました。

今年度より、会員ではない一般のみなさまにもご参加いただけるようにいたしました。TAの素晴らしさを堪能する時間を共に過ごしましょう。

また、従来のハガキによるお申し込みだけでなく、インターネットからもお申し込みいただくことができます。たくさんの方々のご参加をお待ちいたします。

記

1 日時と内容

第1回 2009年9月19日(土) 10:00~16:00

「TA101と1/2」 満山かおる

(虎の門病院・国際TA協会准教授会員・日本TA協会理事)

TA101と最新のRelational TAをつなぐ半歩を、ともに発見する一日をすごしましょう。TA101では、知識の習得で時間一杯になってしまいなかなか自分に引きつけて考える時間の取れない、TAならではの自己理解のためのツールを、実際にエクササイズを通して発掘していきます。ご参加の方には、それぞれの脚本について、自分自身のために発見していく時間になりますので、お互いに秘密保持の厳守をお願いいたします。

対象：TA101 修了程度

第2回 2009年 10月 10日(土) 10:00~16:00

「パラレル・ワールドへの旅」 島田涼子

(人間総合科学大学・国際TA協会准教授会員・日本TA協会理事)

“Relational TA”を提唱したヘレナ・ハーガデンとシャーロット・シルズは「転移なしの人生なんてあるのかしら？」と書いています。転移とは、親との関係性を他の人との間で再演することです。私たちの人生は、この関係性の繰り返しから成っていると考えられます。毎回微妙に変化する関係の連続帯の中で、他者に抱えられ、そして他者を抱えながら、かつて自分では受けとめきれなかった体験をも含めた「私の全体」に、他の誰かが感受性を添わせてくれる過程を通して、私たちは成長してきたもののようなのです。そう思うと、周りの人々や自分も、なんだか愛おしく感じられませんか？関係の中の「わたし」について、考えてみましょう。

対象：TA101 修了程度

第3回 2009年11月 28日(土) 10:00~16:00

「Childの世界」 門本泉

(川越少年刑務所・国際TA協会准教授会員・日本TA協会理事)

自我状態モデルの一番下で、<A>と<P>の土台をなしているとも言える<C>(子ども)の構造分析を学びます。二次的、三次的構造分析です。自分の心の起源を発掘する冒険旅行に出るようなイメージで参加してください。TAの古典的な<C>の定義に加え、最近の神経科学を取り入れた新しい自我状態の考え方、そしてRelational TAにおける人間の心の始まりについての理論を紹介します。無論、体験学習を取り入れながら進める予定です。少々難しそうな話題に見えますが、楽しんで学びましょう。

対象：TA101 修了程度

第4回 2010年3月20日(土) 10:00~16:00

「新しいTAを日常生活に活かす」 金丸隆太

(茨城大学大学院・国際TA協会有資格会員・日本TA協会理事)

イギリスを中心に発展している Relational TAをはじめ、21世紀に入りTAはエリック・バーンの基礎理論に根ざしながら、新しい考え方をみ出してきています。それは各国の文化や各研究者の専門領域に合わせて生み出されたものですが、私たち日本人が日本で日常生活を送る上で、参考になる部分もたくさんあります。この回ではちょっと難解に見えるTAの理論を身近な話に当てはめながら、私たちのQOL(生活の質)を高める方法を学びましょう。

対象：特に制限なし

2 場所：南青山会館

(東京都港区南青山5-7-10, TEL: 03-3406-1365)

*詳細は参加者にお知らせいたします。

3 対象：TAに関心があり、TAを学びたい方

4 参加費 全回参加…会員：20,000円 非会員：30,000円

1回毎…会員：6,000円 非会員：9,000円

5 定員：20名を予定

6 お申し込み方法：

(1) 次のいずれかの方法でお申し込みください。

①参加申込書の郵送またはFAXによるお申し込み

下記の参加申込書に必要事項を記入の上、ハガキ貼付または封書で日本TA協会事務局宛に郵送するか、FAXで送信してください。

宛先・連絡先

〒161-0034 東京都新宿区上落合3-11-2

レモンパレス101 日本TA協会事務局 行

TEL/FAX 03-6279-2997

②インターネットによるお申し込み (7月17日より受付開始)

日本TA協会のホームページ (<http://www.taaj.gr.jp>) の「TA202セミナーのお知らせ-お申込フォーム」からお申し込みください。

(2) おって、参加の可否をハガキでお知らせいたします。参加費のお支払い方法は、その際にお知らせいたします。

(3) 申込期限：全回・第1回・第2回…2009年 9月11日(金) 必着
第3回……………2009年11月20日(金) 必着
第4回……………2010年 3月13日(金) 必着

7 その他

(1) 事務局在席時間は火曜と金曜の9:30~16:30です。
それ以外の時間は留守番電話となりますのでご了承ください。

(2) 9月18日(金)~28日(月)の間、事務局は閉室いたします。その間は連絡が取れませんこと、御承知おきください。

(3) お申し込みの際に取得した個人情報は当協会にて厳重に管理し、TA202セミナー運営以外の目的には使用いたしません。

(4) 参加費を振り込まれたのちは、キャンセルの場合も返金はいたしかねますのでご了承ください。

(5) 今回、目安として「TA101 修了程度」もしくは「特に対象制限なし」の表示をしています。TA101とは、国際TA協会の定める内容に基づいた初級講座です。日本TA協会でも年2回主催しています。

2009年度 TA202セミナー参加申込書

氏名：

性別：男・女 年齢： 歳

区分（いずれかに○）：会員・非会員

住所：〒

TEL

FAX

所属機関：

TEL

職名：

参加方式を○で囲んでください。

① 4回のすべてに参加します。_____円

② 参加される回を○で囲んでください。

1 : 2 : 3 : 4回, 計____回参加します。

参加費の合計は_____円です。

(日本TA協会2009)